

熊市歯発第11号
令和7年4月16日

学校歯科医 各位

熊本市歯科医師会
会長 渡辺 猛士
(地域学校歯科保健委員会扱い)

学校歯科健診時の感染予防について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より、学校歯科保健事業にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、「学校歯科健診時の感染予防等に関するアンケート」に関してご協力を賜りありがとうございます。
アンケートを基に、熊本市教育委員会と今後の学校歯科健診事業に関しての話し合いを行いました。
つきましては下記の通り決定しましたので、お知らせ致します。

・オートクレーブについて

現在、オートクレーブは熊本市立の全小中学校に設置済です（平成さくら支援高等学校は、令和7年度に配置予定）。よって、学校がすべての器具を滅菌して準備します。なお、養護教諭がオートクレーブの使用に際して不慣れな場合がありますので、使用方法などについてお尋ね等ありましたら、ご指導のほどお願いします。

・デンタルミラー（歯鏡）について

デンタルミラーは、熊本市立の全小中学校で必要個数を準備します（下益城城南中、御幸小、花園小、豊田小は不足していますが、順次そろえることになっています。また、不足分は養護教諭が近隣の小中学校から拝借します）。

・グローブについて

学校側が準備しますので、ご使用のサイズを養護教諭へお伝えください。

・感染対策について

学校歯科健診時、口腔内に手が触れないようにするため、児童・生徒に各自の歯ブラシを持参するように依頼しています。一方、歯ブラシを忘れた児童、生徒には、ダブルミラー法や内科健診の際に使用する舌圧子（金属製又は、木製）をご利用ください。舌圧子は各小中学校に準備してあります。

***学校側と連絡をとって、オートクレーブ滅菌やデンタルミラーの準備の有無、グローブのサイズ、当日の健診方法などをご確認ください**

参考資料

日本学校歯科医会 HP 学校歯科医のみなさま Q&A
<https://www.nichigakushi.or.jp/dentist/qa/dentist.html>